

## 支部成立年

昭和23年頃

## 歴代支部長

川田 国作	落合 高司	早川 信吉
鈴木 茂	佐藤 邦治	加藤 正好
和田 梅三	早川 一雄	斉藤 茂
山崎 徳男	嶋崎 一郎	金子 春男
早川 良夫	市川 肇	



## 現在の役員

支部長	佐藤 広章
支部長補佐	市川 肇 (県板副理事長)
副支部長	岡部 隆 栗山 勝美
会計	滝澤 圭三
国保理事	富田 勇作
班長	会田 晃 鈴木 勉 京田 晃次 斉藤 政紀
会計監査	三栖 幸雄
青年部長	市川 貴章

## 支部の生い立ち

昭和20年頃、相州銅鉄板金組合の加入者は厚木愛甲郡で15社くらいでした。

戦争のため一時中断した組合を、落合高司、林谷貞治郎、佐藤邦治氏ら奮起して厚木愛甲板金組合の協力のもと昭和23年頃中央厚木板金組合を設立した。

昭和42年7月28日、横浜に於いて「神奈川県板金工業組合」の創立総会の開催、厚木の組合もその傘下に入り厚木支部として現在に及んでいる

## 街の紹介

相模川、中津川畔に面し県央最大級のイベントあつぎ鮎まつりを始め、あつぎ飯山桜まつり、相模川の大凧揚げ（座間市）、中津の八菅神社例祭、田代半僧坊（花よめまつり）等有名である。

## 支部の産業及び観光

相模川の鮎は昔から有名で新宿まで鮎かつぎの伝説もある。日産・トヨタ・マツダ・ソニーなど有名会社が進出、厚木市愛川町、座間市にかけて工場団地が飛躍している。また、昭和50年代後半からは研究開発型企業の業務・サービスなどの産業も集積され東名高速道路・圏央道・厚木小田原道路・第2東名高速道路などを用いた物流の拠点としてなど多機能を有する地域として成長してきた。

夏は、宮ヶ瀬湖・相模川・中津川畔のキャンプ、バーベキュー、つり等で賑わっています。